

ヘルパーステーション

4月からの制度改正に伴い料金の改定が行われるため、新たに作成した料金表をご利用者やご家族へお届けし、ご案内をしております。ご利用者のお宅へ訪問し内容についてご説明するとともに、支援内容や体調の確認等も行っております。日々の支援や業務に追われ、直接お会いして話をする機会が少ない方もいらっしゃいますので、今回の訪問でいろいろお話をさせて頂き、今後の支援に活かすことが出来ればと思います。

今年度もよろしくお願ひいたします。

居宅支援事業所・地域包括支援センター

赤塚第二中学校における認知症サポーター養成講座を行いました!!



今年、8回目となります「赤塚第二中学校3年生を対象とした認知症サポーター養成講座」を開催しました。第1部は高齢者体験、福祉用具・車いす体験、第2部は認知症サポーター養成講座、福祉のお仕事を学ぶことをテーマに行ってきました。当日は、民生委員、介護保険事業者、板橋区などたくさんの方にご協力をいただきました。

講座終了後、中学生は「高齢者はこんなに大変なんだ」「車椅子の操作は難しい」など、体験により多くの事を感じていただきました。また、「今度、おじいちゃんおばあちゃんに優しく話しかけたり荷物を持ってあげたりしたい」や「自分も人を助ける仕事がしたい」などうれしい声も聞かれました。将来、この地域を支えてくれる若い世代への講座は、私たちもとても勉強になりました。

その他

ケアタウン成増に対するご意見、ご要望、苦情などありましたらお気軽にお声をかけてください。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

次号は7月上旬発行予定です。お楽しみにしてて下さい。

▶ <http://misono-fukushikai.or.jp>



たんぽぽ通信

平成30年4月発行 第42号

社会福祉法人みその福祉会・ケアタウン成増



平成30年度介護報酬改定について

社会福祉法人みその福祉会 理事長 坂本 寛

平成30年度より診療報酬及び介護報酬の同時改定が行われました。介護報酬では6年ぶりのプラス改定(+0.54%)となりました。政府の厳しい財政状況の中で、このプラス改定は、ここ数年来、メディア等にて介護人材不足が報じられている介護の現場において、大きく前向きになれる効果があるように思います。改定内容の方向性としては、①特別養護老人ホームにおける終末期の役割 ②「地域共生社会」「地域共生サービス」の実践 ③介護ロボット・ICTの活用 ④生活支援の担い手拡大などが挙げられます。

②の「地域共生社会」とは制度や分野との「縦割り」や「支え手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、住民一人ひとりが生きがいを持ちながら暮らせる社会をいい、成増地域におけるこのような地域づくりのための支え合い会議(第2層協議体)において、生活支援コーディネーターを当法人から選出していただきました。現在、支え合い会議の皆さんには地域資源マップ作りと、住民ニーズの調査をしていただいている。また当施設では現在、地域住民の皆様のための「ランチ俱楽部」、認知症カフェ「たんぽぽ喫茶」「こども食堂」などの地域公益活動を行っております。今年度から「こども食堂」における学習支援など、活動内容を更に拡げる計画をしています。これからも微力ではありますが「地域共生社会」の実現のための役割を積極的に果たしていきたいと考えております。

ご関係の皆様にはこれからもご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム・ショートステイ

いちご狩り



3月20日に和光市にある『とりかいさん家のいちご園』にデイサービスご利用者様と一緒に行って参りました。数種類のいちごを食べ比べ、「甘い・酸っぱい…」など会話も弾み笑顔の絶えないひと時を過ごしていただくことができました。

ひな祭り



2月中旬から1Fロビーに7段飾りのお雛様を飾っていました。

2・3階からも皆様お雛様に会いに来られましたので、記念写真をパチリと撮らせていただきました。皆様の思いはそれぞれでしょうが、お雛様を見つめる瞳の奥には懐かしむような、慈しむようなそんな思いを感じていただくことの出来る時間となりました。

デイサービスセンター

ガンバ小正サイン会

2月2日、月に一度のガンバ小正さんものまねショーが開催されました。皆さんなじみの歌謡曲をものまねしながら熱唱していただきました。男性でありながら女性の様なハイトーンボイスのガンバさん。初めて見るご利用者様はそのギャップにびっくりされていました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、ショーの終わりにはご利用者様全員と握手。サインをいただいた方は「宝物に」「家に飾る」と笑顔でお話され喜ばれていました。次回も楽しみです。



味噌作り



今年も味噌作りの時期がきました。昨年の味噌作りを思い出し利用者様とボランティアさんが協力して行いました。「昔は作りましたね～」と思い出話に花を咲かせながら大豆をつぶす作業に懐かしさを感じたようです。

「昨年よりも美味しく出来上がれば良いわね」と期待感を膨らませ和やかな時間を過ごされていました。

和光ふるさと民家園



3月6日に和光ふるさと民家園、恒例のひな人形・吊るし飾り展示会へご利用者と共に出かけました。可愛らしい人形を近くで鑑賞しながらスタッフの説明に興味深々。外出活動は季節を感じていただく事、共に時間を過ごせる大切な場です。バス乗車前に記念撮影。また、素敵な場所に出掛けたいです。